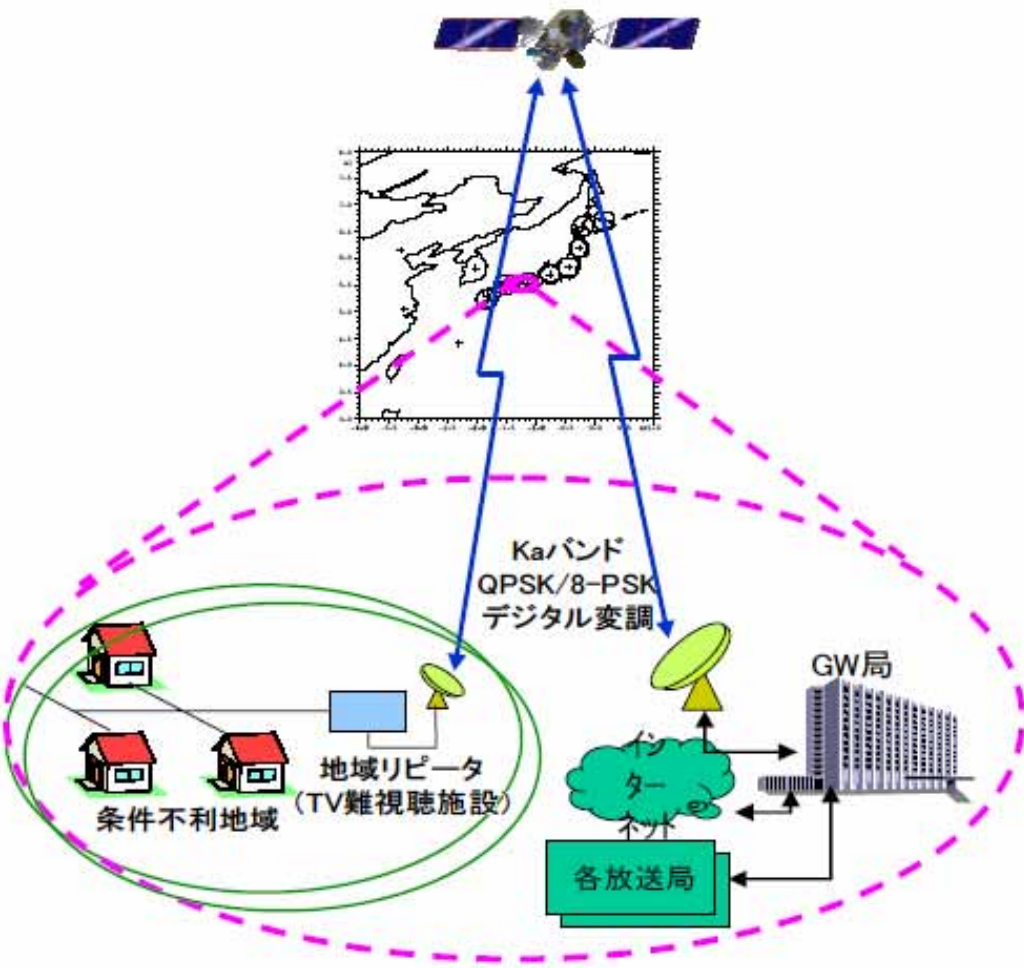


超高速インターネット衛星を利用した地上波デジタル放送の再送信のための伝送・視聴技術の研究



(1) 研究目的

条件不利地域における地上波デジタル放送及びブロードバンドインターネットを可能にする超高速インターネット衛星(WINDS)等の利用実験公募に向けた以下の導入評価実験及び研究開発を行う。

(2) 研究内容・期待される研究成果

- ① 地上波デジタル対応の画像圧縮方式の研究開発
 - ◎帯域圧縮→衛星回線コスト低減 (MPEG2→H.264)
- ② 地上高速回線経由での事前評価の検討
 - ◎実時間符号化・シミュレーション符号化画像をモニタし、評価
- ③ 衛星回線経由での実証実験
 - ◎WINDS衛星を用いた地上波デジタル放送の再送信実験

(3) 研究成果の社会的意義・社会への波及効果

- ① 離島や山間僻地等での条件不利地域に於ける地上波デジタル放送やブロードバンドインターネット環境整備の費用対効果を高めたユビキタス社会の実現へ貢献
- ② 四国はほとんどが森林に覆われており、条件不利地域での住民は地域のテレビが唯一のカラーコンテンツであり、地域社会への貢献が大きい。